

橋下市長は公約を守れ!

橋下大阪市長は11日、市民向けの施策に大ナタを振る「市政改革プラン(素案)」を発表し、無料敬老バス見直し、市音楽団の廃止、福祉バス補助金や社会福祉協議会への交付金削減、クレオ大阪3館の廃止などを掲げ、その中には、下水道料金の福祉減免措置や、新婚家賃補助の廃止、国保料・保育料の値上げ、出産一時金の引き下げなど全世代にわたる負担増を求めています。こうした住民、弱いものイジメに怒る市民の声が広がっています。

運動の力で

「補助金全廃」をストップ



大阪市学童保育指導員 清水 結二さん

「市政改革プラン」(P)で、悪いのはプロフェッショナル(PT)では、学童保育、補助金全廃が出され、自分には責任がないような言い方をしています。本当に腹が立つし、無責任だと感じます。今回の「素案」では、2013年度は存続となり、2014年度は削減となり、2015年度は廃止となるというスケジュールですが、その先どうなるのかは、まだ分かりませんが、予断を許しません。大阪市の「児童いきいき放課後事業」との統合も狙っています。引き続き、署名も取り組み、大阪市が学童保育を放課後事業の「補助的役割」ではなく、「留守家庭児童対策」として、必要な予算措置を行うようパブリックコメントなどの取り組みを進めています。

大阪府への要望をばありますか。大阪市の学童保育は、空き教室も使わせてもらえず、補助金も府下で最低水準です。大阪市の水準の引き上げも重要ですが、府全体の水準を引き上げることも大切です。府全体の水準を上げるには、府全体の水準を上げる必要があります。大阪府は全体の水準をさらに引き上げる役割を發揮しなくてはなりません。

大阪府の学童保育は、空き教室も使わせてもらえず、補助金も府下で最低水準です。大阪市の水準の引き上げも重要ですが、府全体の水準を引き上げることも大切です。府全体の水準を上げるには、府全体の水準を上げる必要があります。大阪府は全体の水準をさらに引き上げる役割を發揮しなくてはなりません。



今後の運動について真剣に議論する指導員のみなさん

弱いものイジメ

「大阪市政改革プラン」を許すな

広がる怒りの声と運動

女性の活動拠点を守り、働く女性や子育てを支える府政・市政を



新日本婦人の会大阪府本部 中央支部 柿木 知子さん

「市政改革プラン(素案)」では、クレオ大阪3館の廃止がされていますが、どのように思われていますか。大阪府は、女性運動を促している私たちにとって、男女共同参画推進の大きな役割を担っているセンターとして頼りにしています。いろいろな女性のサークルや活動の拠点としても重要な会場です。廃止されることは、私たちの運動発展要求実現としてさまざまな

「市政改革プラン(素案)」では、クレオ大阪3館の廃止がされていますが、どのように思われていますか。大阪府は、女性運動を促している私たちにとって、男女共同参画推進の大きな役割を担っているセンターとして頼りにしています。いろいろな女性のサークルや活動の拠点としても重要な会場です。廃止されることは、私たちの運動発展要求実現としてさまざまな



橋下「市政改革プラン(素案)」に怒る市民集会・デモ

地域福祉を充実させ、元氣な大阪に



全国福祉保育労働組合 大阪市社会福祉協議会分会 大石 康子さん

「市政改革プラン(素案)」では、大阪市社会福祉協議会への補助金削減が打ち出されていますが、市民生活にどのような影響が考えられますか。各地域は大混乱です。3月までできていた事業が、説明もな予算の裏づけがなげな「これ以上のボランティアを強いる」と言っていることか、「と多くの声が出ています。

「市政改革プラン(素案)」では、大阪市社会福祉協議会への補助金削減が打ち出されていますが、市民生活にどのような影響が考えられますか。各地域は大混乱です。3月までできていた事業が、説明もな予算の裏づけがなげな「これ以上のボランティアを強いる」と言っていることか、「と多くの声が出ています。



府民の願いに応える職務が遂行できる賃金・労働条件を確立しよう

府労組連夏季闘争

府労組連は、6月1日に知事あて要求書を提出し、いよいよ夏季闘争がはじまります。今夏季闘争の柱の1つは働く人々の確立を求める取り組みに全力を挙げ、最低賃金の引き上げなどの要求の前進をはかることです。2つめの柱は職員基本条例が制定された最初の夏季闘争であり、職場から府民との共同を呼び、府民要求の実現と結んだたたかいで、その具体化を許さない取り組みに全力を挙げるとしています。

大阪では、労働者の45%が非正規労働者であり、また失業率や企業倒産、生活保護受給率などあらゆる指標で全国最悪レベルとなっている。この「格差と貧困」が深刻化しています。しかし、大阪府はこの「財政構造改革プラン」を推進し、財界・大企業が要求する「大阪都構想」の一環として大型開発を推進してきました。その一方で、府民の暮らしが切り捨てられ、「貧困と格差」の拡大に...

地域の「きずな」守って! 「改革プラン」は大阪市を壊すものを



生野区地域振興町会 生野連合第13町会長 船越 康巨さん

「市政改革プラン(素案)」では、地域住民の生活に直結するさまざまな施策の切り捨てがなされていますが、どのような点が問題だとお考えですか。ボランティア等の団体補助は原則廃止するとの考えのもと、地域の活動の補助が多額削減されています。地域振興連合会への助成金の削減のなかでも「食事サービス」の削減に怒りが渦巻いています。地域振興町の女性部が、地域の高齢者の方へ1ヶ月1回の食事サービスを提供する取り組みが、地域住民の生活に直結する取り組みです。この取り組みは、食事を提供する人の生きがいに繋がっているし、食事を食べるに繋がります。高齢者の方も話をすることができ、みんなの楽しみになっています。また、無縁社会「高齢者の孤立化」を「独死」な社会問題となっている中、地域コミュニティの活性化などに大いに役立っています。

「市政改革プラン(素案)」では、地域住民の生活に直結するさまざまな施策の切り捨てがなされていますが、どのような点が問題だとお考えですか。ボランティア等の団体補助は原則廃止するとの考えのもと、地域の活動の補助が多額削減されています。地域振興連合会への助成金の削減のなかでも「食事サービス」の削減に怒りが渦巻いています。地域振興町の女性部が、地域の高齢者の方へ1ヶ月1回の食事サービスを提供する取り組みが、地域住民の生活に直結する取り組みです。この取り組みは、食事を提供する人の生きがいに繋がっているし、食事を食べるに繋がります。高齢者の方も話をすることができ、みんなの楽しみになっています。また、無縁社会「高齢者の孤立化」を「独死」な社会問題となっている中、地域コミュニティの活性化などに大いに役立っています。

高齢者・弱いものいじめ、人権侵害は許さない!



全大阪生活と健康を守る会連合会 事務局長 大口耕吉郎さん

「市政改革プラン(素案)」が発表され、弱いものいじめの方向が打ち出されました。その中で、大阪市の地域福祉を守る会も掲載されました。冬の世話人さんや地域の方の声を集めて「大阪の地域福祉が存続の危機」と言っています。この危機を乗り越えるためには、高齢者や弱者の声を集めていくことが必要です。大阪府への要望は、人(特に弱者)を大切にしないものだと感じています。公務員や高齢者など、弱者を守るべきです。

「市政改革プラン(素案)」が発表され、弱いものいじめの方向が打ち出されました。その中で、大阪市の地域福祉を守る会も掲載されました。冬の世話人さんや地域の方の声を集めて「大阪の地域福祉が存続の危機」と言っています。この危機を乗り越えるためには、高齢者や弱者の声を集めていくことが必要です。大阪府への要望は、人(特に弱者)を大切にしないものだと感じています。公務員や高齢者など、弱者を守るべきです。

橋下市長の「市政改革プラン」に怒る市民大集合

6・15

■ 講演「橋下市長の狙いは何か」(仮称) 中山 徹さん(奈良女子大学教授)

■ リレートーク

6月15日(金)

開会 19:00~20:30 (開場 18:30)

中之島中央公会堂

府職労 船釣り大会

日時 6月30日(土) 午前4時半現地集合

場所 和歌山県加太港「藤原丸」

対象魚 アジ・ガシラ・鯛などの五目釣り

参加費 6500円(貸竿1000円)

●オプション 釣れた魚で満腹に!? 加太海水浴場にパーベキュー大会! 12時頃現地集合 費用2000円程度 パーベキューのみの参加も大歓迎です。 参加申込は分会役員または府職労本部まで

大阪府・市に対し、請願・陳情・交渉をしていきます。交渉は当事者の「私の要求」「私の心ごと」を集め、その要求を本人が訴える参加型の運動をめざしています。当面は、生活保護と公営住宅に関する交渉を6月から7月にかけて行う予定です。

8月以降は、公営の区長となったもとの運動になります。区役所と自治体が必要運動の中心になると思っています。私たちは「針の穴ほどの人権侵害も許さない」という立場で運動を進めていきます。どんな些細なことでも権利侵害が起これば、すぐに事実を確認し、抗議・交渉・審査請求などを取り組みます。

橋下「維新の会」の旋風が吹き荒れるなか、低所得者世帯の生存権を守っていくためには、私たちの役割は重要だと思っています。各地域でのチラシ配布や相談なども開く予定にしています。